



平成 22 年 10 月 26 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 日 本 レ ッ プ
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 若 林 要
(コード番号 : 8992 東証マザーズ)
問 合 せ 先 フィナンシャルコントローラー 橋 本 充 生
(TEL. 03-6910-3300)

第 2 四半期累計期間業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成22年5月14日に発表しました平成23年3月期（平成22年4月1日～平成23年3月31日）の第2四半期累計期間業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

1. 平成23年3月期 第2四半期累計期間業績予想の修正（平成22年4月1日～平成22年9月30日） 連結

	営業収益	営業利益	経常利益
前回発表予想 (A)	2,978	605	89
今回発表予想 (B)	2,983	656	166
増減額 (B - A)	5	51	77
増減率 (%)	0.2%	8.4%	86.5%
(ご参考) 前 期 実 績	10,826	△977	△2,351

(金額の単位：百万円)

2. 修正の理由

営業利益及び経常利益については、当初の人員計画に対する採用の遅れにより人件費が減少したこと、また弁護士等の外部委託報酬が予算に比べ減少したことなどにより、増加いたしました。

これらの営業利益及び経常利益の増加により、業績予想を修正することいたしました。なお、第2四半期累計期間四半期純利益については現在精査中であり、業績予想の修正が見込まれる場合は近日中に開示を行う予定であります。ただし、大幅な修正は起きないものと考えております。

また、上半期については、既に公表のとおり、仲介の大型案件による一時的な営業利益を200百万円及び保有不動産の売却収入を計上しておりますが、下半期の業績につきましても、これらの一時的な収益は見込めないほか、ファンドの空き物件のリースアップの遅れなど、将来に対し不透明感が拭えない状況にあると判断しております。よって、当社は通期の業績に対し、経常損益レベルでの予想の達成が困難であると考えております。通期連結業績予想についても、算定でき次第、速やかに開示を行う予定であります。ただし、通期の決算について大幅な変更はないと考えており、よって賛同意見表明につい

て変更はございません。

今回の業績修正は監査結果を基にしたものでない為、今後監査法人による会計レビューを経て、11月初旬に今上半期及び通期の決算予想の見直しを行います。その際、修正の必要がある場合は速やかに開示いたします。

<業績予想に関する注意事項>

上記の予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によってこれら予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以上